

「兼業・副業」で切り拓くポストコロナ時代の新しい働き方(広島県福山市)

取組概要

- ・人口減少対策などの重要な施策を効果的に推進するためには、行政だけの「自前主義」から脱却し、外部の新しい発想を取り入れていく必要があります。
- ・そこで、2018年3月、民間企業の最前線で活躍する高度専門人材を「戦略推進マネージャー」として、兼業・副業で採用しました。
- ・戦略推進マネージャーは、民間手法を活用した新たな施策・戦略を立案するとともに、自らが持つ人や企業のネットワークを活かし、そのアイデアを実現させています。
- ・兼業・副業による人材の受入れは、自治体としては全国初の取組であり、メディアからの取材等を通じて、「多様な働き方を実現できるまち」としてのPRにつながっています。
- ・ポストコロナ時代を見据え、地方都市への関心が高まるとともに、新しい働き方への転換が進む中、兼業・副業の促進に先陣を切って取り組んでいます。

取組の効果

- ・民間のマーケティング手法やソリューションを活用した新たな施策・戦略の構築
- ・市単独ではつながることが難しい人や企業のネットワークの構築
- ・多様な働き方を実現できるまちとしてのイメージの構築・発信
- ・戦略推進マネージャーの発想に触れた市職員の意識改革
- ・高い費用対効果(委託により実施した場合との比較)

創意・工夫した点

- ・人材獲得競争が激化する中、民間企業の最前線で活躍する人材を獲得することは困難と考え、自治体としては全国で初めて、兼業・副業で人材を募集しました。

他団体へのアドバイス

- ・兼業・副業で地方に貢献したいという強い気持ちを持った人材の“やりたいこと”と兼業・副業の受入れ側の“やってほしいこと”のギャップをなくすことで、採用後のアンマッチを防止することができます。

人口 467,717人 (R2.6月末現在)

担当 企画政策課



【戦略推進マネージャー委嘱式(中央は市長)】



【戦略推進マネージャーに求めた人物像】